

曹洞宗東北管区教化センターテレホン法話「心の電話」
令和四年七月一日〜十一日 副住職担当回

災いが教えてくれたこと

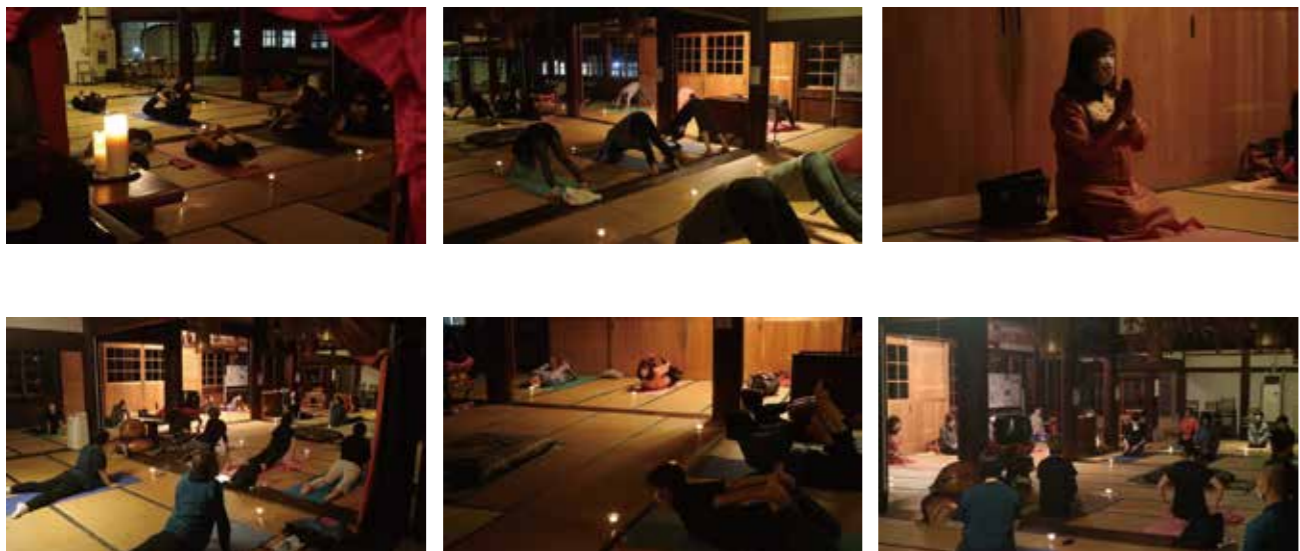
昨年の八月十日、私が住む町、そして隣の村が大雨に見舞われました。二十四時間降水量は380ミリに達し、村との境にある地区の橋は濁流に流されて崩落、多くの家屋が被災するなど、自然の脅威を見せつけられました。その後、地域住民、行政職員、消防、自衛隊の皆さんによる懸命の復旧活動が進み、災害ボランティアセンターが開設された後は、ボランティアの皆さんが泥出しや家財の片付けなどの支援活動に参加して下さるなど、沢山のご支援をいただきました。

そんな中、岩手県三陸地域のある保育所の方から、SNSを通して「何か支援できることがありますか？遠慮せずご連絡をください」というお申し出をいただいたのです。その保育所は東日本大震災の時に、目の前まで津波が押し寄せ、多くの方々が避難生活を送っていた場所であり、発災した年に、「何かお手伝いできることはないか」と支援を申し出た私たちを温かく受け入れてくれた場所でもありました。「被災した方々のお気持ちを考えると言葉になりません。私たちも十年前は同じ気持ちでした」。災害の規模や内容は違えども、こうやって自分事として私たちの町のことを考えてくださることに、胸が熱くなり、感謝の気持ちで一杯でした。その後、その保育所を運営するおさんと共に義援金を集めてくださり、隣村の観光復興支援金としてご寄付いただきました。また、私の住む町にも多くの義援金が集まり、被災された住民の皆さんに配分されたのです。

両地区とも過疎化が進み、地域の衰退が進んでいる地域。大雨の前も、強い危機感と寂しさを感じていましたが、今回の災害を通して、多くの人が私たちの地域と繋がっていき、大切に思ってくれていることを知ることができました。

行事アルバム

「キャンドルライト寺ヨーガ2022秋」



「むつまぢゼミ 禅語・坐禅とお茶を点てる体験」

7 禅語・坐禅とお茶を点てる体験
自由に楽しく気軽に一服

10/7	◎10:00-12:00
10/7	◎13:00-15:00
10/19	◎10:00-12:00
10/19	◎13:00-15:00

●持ち物/なし ●定員/各回8名
●材料費/300円(当日現金)

講師/大安寺茶友会・大安寺 住持 龍岡 俊徳
曹洞宗 円祥山 大安寺 × 大安寺茶友会
〒985 曹洞宗 円祥山 大安寺 むつまぢ館(本町 50)
TEL/080-1809-7287 ●受付/8:00-19:00 ●HP/HP



道元禅師の教えの中に「同事」があります。相手のことをよく知り、また、相手の立場に立って、さらには相手に届く態度で行動することの大切さを、今回の災いが教えてくれたように思うのです。

『令和五年 曹洞宗宝暦』 配布について



しております。ご希望の方はお声がけください。

『禅の友』 頒布について



曹洞宗事務庁が発行し、『曹洞宗の行持』（行事についてのわかりやすい解説）、『ご本山だより』、『禅のことば』、『各種エッセイ』などが掲載された、読んでためになり、また、楽しく読める月刊誌です。当寺では『月例写経・写仏会』参加者に配布しているほか、当寺事務室にて希望者に頒布しております。ご希望の方はお声がけください。

※頒布価格：一冊六十円（令和四年十二月現在）※変更の可能性あり

